

令和2年8月定例教育委員会会議録

令和2年8月定例教育委員会は、7月27日（月）大府市役所2階 206・207会議室に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 浅井 宣亮

二番席委員 富田 良平

三番席委員 西村 和子

四番席委員 竹中 万里

五番席委員 永田 司

○議案説明のため出席した事務局職員

教育長、教育部長、指導主事、学校教育課長、学校教育課学校教育係長、学校教育課学校教育係主査、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長、企画政策部長、企画政策課長、企画政策課企画係長、企画政策課法務係長、協働推進生涯学習課長、文化振興課長、スポーツ推進課長

○傍聴者

無し

○提案議案

- 議案第 30号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について
- 31号 大府市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則について
- 32号 令和3年度使用小学校教科用図書の採択について
- 33号 令和3年度使用中学校教科用図書の採択について
- 34号 大府市学校施設等長寿命化計画について
- 報告事項 1号 小中学校現況報告について
- 2号 大府市写真同好会 第16回合同写真展の後援申請について

開会時間 午後1時30分

閉会時間 午後2時58分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>それでは、ただいまから8月の定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>前回の会議録署名ですが、先ほど教育長室で御承認いただきました。ありがとうございます。</p> <p>続いて教育長報告です。前回の定例教育委員会が、7月8日でしたので、それ以降につきまして御報告いたします。7月10日、本年度の第2回尾張都市教育長会が東海市で開催され、出席いたしました。今年度は大府市が尾張23市の事務局となっており、第1回はコロナ対応の事情から書面会議となりましたが、この第2回につきましては、迷いはありましたが、実施の判断をさせていただきました。会合では情報交換とともに、県教育委員会からの各種連絡事項を聞きました。7月14日、今年度第1回いじめ問題対策委員会を開催いたしました。委員長には、至学館大学の時安先生に御就任いただき、大府市のいじめ対策の現状を基に意見交換をしていただきました。7月16日、碧海信用金庫様より大府市の「GIGA OBU スクール」の取組に、50万円の御寄附があり、市長からの感謝状贈呈が行われましたので同席し、私からも感謝の意をお伝えいたしました。こうした御寄付も活用させていただき、本市では、今年度末には、小学4年生から中学3年生まで1人1台のタブレット端末を利活用することになります。7月17日、7月の定例大府市小中学校長会を開催いたしました。教育委員会からの指示及び連絡事項の確認とともに情報交換を行いました。6月の学校再開後、各校それぞれ感染症及び熱中症対策に注意を払いながら、大きな問題なく今日に至っています。7月20日、大府市PTA連絡協議会及び市小中学校長会から、市長、市議会議員に教育要望書が提出されましたので、私並びに教育委員会事務局関係者も同席いたしました。教育界も様々な課題を抱えておりますが、市長、市議会議員からは、教育、子育てに対する前向きな御意見をいただきました。なお、例年行われております教育要望書をもとに市当局の方々へ説明する教育懇談会につきましては、明日28日に計画されていましたが、コロナ感染対策から今年度は中止となっております。20日、第2回大府市学校保健会総会を開催いたしました。コロナ感染対策の事情から、出席者数を最小限にして、児童生徒の定期健診、就学時健診の実施について決定いたしました。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>それでは議案の審議に入りたいと思います。議案第30号「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について」を審議いたします。担当部局から説明をお願いします。</p>
企画政策課長	<p>議案第30号「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見御質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>私の勉強不足で分からないのですが、教育委員会は、今後公民館にタッチしなくていいという理解でよろしいでしょうか。</p>
教育長	<p>はい、企画政策課長、お願いします。</p>
企画政策課長	<p>教育委員会が今までは補助執行という形で、公民館に勤めている職員については、併用で任命を出したりしていましたが、今後は、条例上、現実もそうですけど、市長が担当することになりますので、教育長又は教育委員会がそこにタッチをするような形ではなくなると思います。</p>

発 言 者	要 旨
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>関連して2点お願いします。今説明がなかった地行法の教育委員会の職務権限の（12）のところに公民館事業が入っていますが、教育委員会も関わってもいいけど、大府市では市長部局が公民館事業を実施するという判断でよろしかったでしょうか。</p> <p>もう1点は、小学校就学前の子どもたちの子育てを充実させるために、子ども未来課及び幼児教育保育課の設定がすごく良いと思っております。小学校で小1ギャップという話はよく聞きますけれど、小学校に就学する前の子育てをしている保護者から、学校生活への不安ですとか、自分の子育て、それから子どもの発達状況について、心配をする声が耳に入ります。これは教育委員会の所管ではなく、他の部のようですけれども、ぜひ連携をして、この活動を充実させていって欲しいという要望が1点です。</p> <p>公民館の関係についてどう考えたらいいかということをお教えください。</p>
教育長	<p>はい、企画政策課長、お願いします。</p>
企画政策課長	<p>1点目も2点目も共通しているところは、市役所の中で、庁内で横串を刺して、一体となって展開をしていく考えです。1点目の特に教育委員会が今後関わりを持つのか、持たないのか、関わってもいいですかというところが富田委員の御質問の意図かと思いますが、それはおっしゃられるとおりで、あくまでも市長が公民館の管理、設置、廃止といったところを執行できる形での位置付けということであって、そこにやはり社会教育という、大きな中に学校教育も関係がございますから、関係性を持ってやっていきたいと思っております。以上です。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。他に御意見ございませんので、議案第30号については、御承認いただくということでよろしいですか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
教育長	<p>それでは、議案第30号は承認いたします。 続いて、議案第31号「大府市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則について」を審議いたします。担当部局から説明をお願いします。</p>
スポーツ推進課長	<p>議案第31号「大府市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見御質問等よろしいでしょうか。 はい、永田委員お願いします。</p>
永田委員	<p>大府中学校が昨年で年間29件、その前が8件ということでしたが、他の小学校にも照明があるということで、昭和40年代から50年代のものでありますから、いずれまたそういう時期が来るかなとは思いますが、現在の状況と、どういう対応をされる予定であるか、お聞かせ願いたい。</p>
教育長	<p>はい、スポーツ推進課長、お願いします。</p>
スポーツ推進	<p>今回全部の施設につきまして状況確認をしました。1番ひどい状況になっているのが大府</p>

発 言 者	要 旨
課長	<p>中学校であったというところで、その他の小学校については、基本的にコンクリートが剥離していたりや、多少鉄筋が露出しているところも見かけられましたが、大勢に影響はない状況でしたので、こちら簡単な補修はさせていただいて利用していこうと考えています。ただし、急激に状況が悪くなることも考えられますので、少なくとも年1回は点検をしていく予定をしております。</p> <p>それから、各小学校の夜間照明ですが、実際の利用の数が少ないのが吉田小学校ですが、現在は消防団の夜間の操法大会の練習もしていますので、その状況も含めまして残置していこうと考えています。施設の老朽化がひどくなって危ないような状況があれば撤去して、消防団にも何らかの対応してもらおうと考えています。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。</p> <p>はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>大府中学校の照明を改修するとか、新しくするという案も議論をされた上でのことでしょうか。</p>
スポーツ推進課長	<p>やはり貴重な運動をする場ですので、改修ということを考えましたが、予算の面からしまして、非常に莫大な費用がかかってしまうということもあります。補助金の利用も検討しましたが、利用できる相応しい補助金がなかったため、今回は廃止をして、既存の施設で対応していこうと考えております。</p>
教育長	<p>はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>大府中学校と横根グラウンドはそんなには離れていないと思いますので、やはり数は少ないといっても、毎週使っていた団体が使えなくなるというのは、利用者にとっては、とても大変なことだと思います。それに対応して、横根グラウンドを通年で利用できるというのは、素晴らしいと思いますし、料金など、できるだけ大府中学校を使っている方達が不便にならないように配慮していただきたいと思います。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。</p> <p>はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>基本的には賛成です。年間利用できるということで大府中学校の29件が横根グラウンドに移ったとしても、十分一緒に活用できると思いますし、料金も大府中学校並みに下げることですので、場所が違うというだけで利用してみえた方々は、同じようにやっつけられるのかなと考えます。</p> <p>一つ教えていただきたいのは、年間利用を可能にするという、夏と冬とでは暗い時間が全然違うが、照明の利用時間についてはどのように考えていますか。</p>
スポーツ推進課長	<p>照明の利用時間自体は、午後6時から利用できるように横根グラウンドはなっております。中学校の方は、学校の部活動もありますので、学校開放時間は少し短い時間になっていましたが、それが逆に横根グラウンドに移ることで利用できる時間は長くなります。</p>
教育長	<p>季節に関係なく開始時刻は一定ということですね。</p> <p>その他よろしいでしょうか。他に御意見ございませんので、議案第31号については、御承認いただくということによろしいですか。</p>

発 言 者	要 旨
	(異議なし)
教育長	<p>それでは、議案第31号については承認いたします。</p> <p>続いての議案ですが、教科書の採択に当たっては、開かれた教科書採択ということが言われています。また、知多教科用図書採択地区協議会規約により、採択事務が終了する8月31日まではその結果や経過を公表しないことになっています。</p> <p>そこで、次の2点をお諮りします。</p> <p>1点目として、本議事に関して、議事録については9月1日以降に公開すること、2点目として、傍聴については認めないことです。</p> <p>この2点について、ご意見をお願いします。</p> <p>はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>2点とも賛成です。教育委員会の委員や事務局職員には守秘義務が課せられていますが、傍聴人には守秘義務が課せられていません。そのため、傍聴は認めるべきではないと思います。それに対して、議事録は公表するのですから、開かれた教科書採択は担保されていると思います。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>そのほか御意見はありませんか。</p>
	(なし)
教育長	<p>それでは、確認します。議事録は9月1日以降公表すること、傍聴について認めないことの2点について、賛成の方は挙手してください。</p>
	(全員挙手)
教育長	<p>確認しました。本日の教科書採択について、大府市教育委員会会議傍聴人規則第3条に基づき、傍聴人を認めないこととします。</p> <p>それでは議事に入らせていただきます。本日の議事は、令和3年度使用教科用図書の採択に関するものですが、「選定を要しない小学校教科用図書の採択」、「新規選定を要する中学校教科用図書の採択」の2点に分けて議事を進めてまいります。ご了承ください。</p> <p>前回の定例教育委員会後、教科書学習会を開き、教科書の実物を手にとっていただきました。教育基本法、学校教育法を踏まえた学習指導要領の趣旨がどう生かされ、内容の程度や分量など、様々な観点から御精査いただき、忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>それでは、はじめに、議案第32号「令和3年度使用小学校教科用図書の採択について」の審議を行います。事務局から説明をお願いします。</p>
指導主事	<p>まず、教科書採択において確認をいくつかお願いします。教科用図書採択の権限は市町教育委員会にあります。知多地方の5市5町は、同一の教科用図書を採択する共同採択地区です。知教協は、知多教科用図書採択地区協議会を設置し、知多全域から各教科の専門教員を委嘱して調査・研究させるなど、慎重に教科用図書選定にあたっています。よって市町教育委員会で行う審議は、協議会の結果に基づき承認するものです。通常の定例教育委員会と同様に審議を行います。</p> <p>次に、議事録について2点補足をお願いします。議事録の公表に際して、個々の委員の賛否を明らかにしないために、議事録では、個々の名前は伏せさせていただきます。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>2点目は、議事録の公開期日です。議事録作成後、8月31日まで非公開となります。本日参加の皆様におかれましても、本日の議事内容については、口外されないようお願いいたします。</p> <p>それでは、議案第32号「令和3年度使用小学校教科用図書の採択について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>先ほどの説明は、知多地区が共同採択であることから、5市5町の教育長と、学識経験者・保護者・校長・教頭・教員の代表が委員を務める、知多教科用図書採択地区協議会において協議され、承認されたものであります。</p> <p>それでは、質疑を行います。委員の方、御質問、御意見ございませんか。</p> <p>はい、B委員お願いします。</p>
B委員	<p>知多教科用図書採択協議会において承認されており、大府市も引き続き同一の教科書の採択を承認することでいいと考えます。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>そのほか御意見はありませんか。</p>
	<p>(なし)</p>
教育長	<p>それでは、採決に入ります。</p> <p>議案第32号「令和3年度使用小学校教科用図書の採択について」、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。</p>
	<p>(全員挙手)</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>全員の賛成を得ましたので、本案は、原案のとおり採択することに決しました。</p> <p>続きまして、議案第33号「令和3年度使用中学校教科用図書の採択について」の審議を行います。事務局から説明をお願いします。</p>
指導主事	<p>議案第33号「令和3年度使用中学校教科用図書の採択について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>ありがとうございました。それでは、知多採択地区の選定結果のように承認してもよろしいでしょうか。国語から道徳まで順次、質疑、御意見等を伺いたいと思います。委員の方、御質問、御意見ございませんか。</p> <p>まず、国語からお願いします。</p> <p>はい、A委員お願いします。</p>
A委員	<p>他の教科書にもありましたが、光村図書は学習の基本的な3領域の観点についてまとめてありました。「学習の窓」というページとして設けられており、わかりやすいと感じました。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>そのほか御意見はありませんか。</p>

発 言 者	要 旨
	はい、E委員お願いします。
E委員	光村図書の教科書は資料にもありましたが、主体的な学びを補完するため、教科書の随所に、2次元コードが記載され、音声資料や動画などの学習内容に連動した資料が閲覧できるようになっており、よいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、C委員お願いします。
C委員	情報について扱う「情報処理のレッスン」「思考のレッスン」を設けて、図解とともに一覧としてまとまっているのもよい点だと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に書写についてお願いいたします。 はい、D委員お願いします。
D委員	教育出版の教科書は「コラム」や「学習を生かして書く」などのコーナーが設けてあり、書道への興味・関心を高める工夫がされていました。やはり、子どもたちにとっては、関心が高まることが大切だと考えます。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、E委員お願いします。
E委員	教育出版の教科書は他と比べても、筆使いのポイントとなる部分を拡大しており、わかりやすいと感じました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に社会地理についてお願いいたします。 はい、B委員お願いします。
B委員	他の出版社にもありますが、日本文教出版も問題解決学習が行われるように構成されています。さらに「チャレンジ地理」などのコーナーで深い学びにつながるように工夫されていることがよいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、C委員お願いします。
C委員	日本文教出版の特徴は本文に関連した地図や写真などの資料が大きめで、具体的なイメージをもちやすいと感じました。また、何を学ぶのか、何に注目して学習を進めるのかが示されていました。

発 言 者	要 旨
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に社会歴史についてお願いいたします。 はい、B委員お願いします。
B委員	いつも話題となる歴史の教科書ですので、私は、各出版社の教科書を特に丁寧に見ました。東京書籍の「もっと歴史」、育鵬社の「なでしこ日本」や「歴史ズームイン」、教育出版の「歴史を探ろう」など各社とも特徴が見られます。中でも、日本文教出版の「歴史を掘り下げる」では、今日的な課題の歴史的背景を解説し、興味関心を高め、主体的な学びにつながるものであると感じました。やはり、子どもにとって関心が高まることが学びの第1歩と考えます。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、A委員お願いします。
A委員	日本文教出版の教科書は、各時間に「学習課題」「見方・考え方」を示すなど、社会的な「見方・考え方」を働かせた学習ができるようになっていると思いました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、D委員お願いします。
D委員	日本文教出版は「地図で見る世界の動き」というものが各章の導入に設けられており、世界の様子を概観した上で日本の歴史の動きを捉えられるようになっていました。世界史との関連が視覚的に理解できると思いました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、B委員お願いします。
B委員	同じく日本文教出版はキャラクターの吹き出しが学習内容における考え方のヒントになったり、違う視点で考えるための問いであったりと授業で活用しやすくなっており、現場の先生方が問題解決学習に取り組みやすいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に社会公民についてお願いいたします。 はい、D委員お願いします。
D委員	巻頭ページの構成を見ますと、育鵬社と日本文教出版はSDGsについて見開き全体に掲載されていました。教科書で学ぶ内容が国際社会共通の目標につながっていくことがよく分かると思いました。また、大府市も力を入れていることを考慮するとよいのではないのでしょうか。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、C委員お願いします。

発 言 者	要 旨
C 委員	他の教科書もそうですが、最終単元が課題のまとめとなっています。中でも、日本文教出版は「私たちの課題」としてレポートの作成について、多くのヒントやポイント、吹き出しなどで丁寧に説明されていて、子どもたちにとって使いやすいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、A 委員お願いします。
A 委員	地理や歴史にもあるように、日本文教出版の特徴である「見方・考え方」が見開き 2 ページの中に示されています。これらを活用しながら、課題を解決することができるように工夫されていていいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に地図についてお願いいたします。 はい、E 委員お願いします。
E 委員	帝国書院の地図には「地図活用」という作業コーナーが、ほぼ全てのページに入っています。これらを活用することで、生徒が主体的に学習を進められると思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、D 委員お願いします。
D 委員	帝国書院の地図は大きくなりました。そのため、見やすくなり、広域なつながりを確認できるようになって、よいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に数学についてお願いいたします。 はい、C 委員お願いします。
C 委員	啓林館の教科書の特徴は両開きになっていることですね、「自分から学ぼう編」を巻末から学習できるようになっていましたし、題材も「おにぎりを売ろう」など関心をひくものが多く、楽しみながら学習できると思いました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、B 委員お願いします。
B 委員	「自分から学ぼう編」については同意見です。それ以外でも練習問題が十分に確保されていて、いいと思います。定着のためには、今も昔も変わらず多くの量が必要だと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に理科についてお願いいたします。 はい、B 委員お願いします。

発 言 者	要 旨
B 委員	教育出版は「探求の進め方」に理科の学習の流れがはっきりと書かれていて、それが折り込み式になっていて、どのページを開いていても、振り返ることができるようになっていました。子どもたちにとって、わかりやすいと感じました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、A 委員お願いします。
A 委員	どの教科書も写真が鮮明になっています。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、E 委員お願いします。
E 委員	教育出版は章のはじまりと終りに「学習前の私」と「学習後の私」を設け、ふりかえりがしやすいようになっています。自分の成長がわかりやすくていいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に音楽についてお願いいたします。 はい、D 委員お願いします。
D 委員	2社とも教材で身につけられる音楽の力が示されています。特に、教育出版の「学びのユニット」は単元の学びやねらいや手がかりまで、はっきりと記述されていると感じました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、C 委員お願いします。
C 委員	教育出版には美しい写真が多く掲載されていて、情景がイメージしやすいと思いました。音楽という教科はイメージを膨らませることも大切だと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に音楽器楽についてお願いいたします。 はい、A 委員お願いします。
A 委員	どちらも基礎的な知識や演奏方法が写真や図表を用いて示されていました。教育出版の方が手元を写した写真が大きく、わかりやすかったように思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、E 委員お願いします。
E 委員	巻末にあるリコーダーの運指表やコード表が織り込みで掲載されていました。小学校も教育出版で、この作りは同じであるため、慣れていて使いやすいのかなと感じました。

発 言 者	要 旨
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に美術についてお願いいたします。 はい、B委員お願いします。
B委員	どの教科書も中とじの資料が大きくてインパクトがありました。中でも、日本文教は実際に折って立てられるようになっていて、屏風の奥行きを感じました。子どもたちもきっと創造力が湧いてくると思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、C委員お願いします。
C委員	日本文教は「学びの目標」というものがあり、身に付けたい力がはっきりと書かれ、わかりやすいと感じました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に保健体育についてお願いいたします。 はい、D委員お願いします。
D委員	東京書籍と大日本図書には生徒が課題を見つけ解決していく流れがあります。その上で、大日本図書は「話し合ってみよう」という欄を設け、話し合い活動をすすめようとする意図が感じられます。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、A委員お願いします。
A委員	大日本図書は「トピックス」や「ミニ知識」など学習内容に関連した豆知識が随所に取り入れられているのもいいと感じました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に技術についてお願いいたします。 はい、A委員お願いします。
A委員	どの教科書も工夫され、見やすく配慮されていると感じました。中でも、東京書籍の「テックラボ」は作業過程の手元を映した大きな写真から、作業工程がイメージしやすいと思いました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、E委員お願いします。
E委員	同じように、東京書籍は写真や漫画を多く使ってあり、わかりやすいと感じました。それに加え、「技術とびら」や「技術の匠」は科学技術の進歩に関する内容が掲載されており、

発 言 者	要 旨
	興味深く感じました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に保健体育についてお願いいたします。 はい、C委員お願いします。
C委員	東京書籍の調理実習の例として、短時間でできるものから本格的に取り組めるものまで、幅広く紹介されていて、授業の状況に合わせ、柔軟に対応できるように配慮されていると思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、B委員お願いします。
B委員	技術の教科書と同じ意見ですが、写真が多く、本文とのバランスがよく、見やすいと感じました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは次に英語についてお願いいたします。 はい、E委員お願いします。
E委員	英語で大切なのはコミュニケーション能力の育成と考えます。どの教科書も様々な工夫がされています。特に開隆堂や東京書籍は単元の最初に「ゴール」を示しているため、生徒は身に付ける表現を意識しながら学べると思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、A委員お願いします。
A委員	小学校でも本年度から英語が必修になっていることを考えると、小学校からの接続を大切にしたいと考えます。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、D委員お願いします。
D委員	その視点で考えるなら、東京書籍は小学校でも使用しているので、ページ構成など見慣れていると思います。不安を感じている新入生でも戸惑うことなく使えると思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは最後に道徳についてお願いいたします。 はい、E委員お願いします。

発 言 者	要 旨
E 委員	日本文教出版や教育出版は「いじめ」に関する教材のユニットが複数あり、時期を選んで、タイムリーに「いじめ」に対して考えられるような構成になっていました。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、C 委員お願いします。
C 委員	道徳で大切なのは、自分事として捉え、考えを深められるかどうかだと思います。教育出版は文章教材だけでなく、写真やポスター、データなどから、自ら問題を捉え、話し合い、考えられるような工夫がされています。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、A 委員お願いします。
A 委員	考えを深めるという点では「学びの道しるべ」を掲載している教育出版がよいと感じました。とてもシンプルで、核心をついているので、考えを深めていくのに適していると思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 それでは全体を通して何かありますでしょうか。 はい、B 委員お願いします。
B 委員	知多教科用図書採択地区協議会において選定された教科書について、教育委員の皆様からも、よい点が多く報告されているため、答申の通り、採択をすることが妥当と考えます
教育長	はい、ありがとうございました。 それでは、採決に入ります。 議案第33号「令和3年度使用中学校教科用図書の採択について」、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。
	(全員挙手)
教育長	ありがとうございました。 全員の賛成を得ましたので、本案は、原案のとおり採択することに決しました。 続いて、議案第34号「大府市学校施設等長寿命化計画について」を審議いたします。事務局から説明をお願いします。
学校教育課 学校施設係長	議案第34号「大府市学校施設等長寿命化計画について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見御質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。

発 言 者	要 旨
浅井委員	長寿命化は予算削減のため、とても素晴らしいことだと思います。1点質問ですけど、多分、南海トラフがいつかは来ると思います。耐震してあれば、地震が来ても、このままの感じの予算で大丈夫でしょうか。それとも、そういう時は逆に大分かかってしまって、この計算が大きく狂うこともあるのでしょうか。
教育長	はい、事務局お願いします。
学校教育課 学校施設係長	耐震性は、現状の建築基準法上の基準を満たしておりますので、自然災害のことですから、それを上回る災害が来たときには、ここに新たに加えなければいけない部分をさらに上乗せする必要があります。地震が起きたときに、子どもたち、先生たちの命は守れますけど、ダメージが全くないわけではないので、地震が起きて損傷があった部分を手早く更新していくかは現状把握を踏まえながら実施していくしかありません。
浅井委員	そこまでは、やはり現状の知識からすると予算立てというのは、考慮されているのでしょうか。それとも、今のところは全く考慮されていないのでしょうか。何かあった場合に、余分な出費がかかるので、長いスパンの予定を立てているから、この間に地震が起きる確率は高いと思うので、少しでも予算を取っていただけると安心かと思います
学校教育課 学校施設係長	計画書に示しているグラフが最低限の支出で、そこに上乗せしていく形になると思っています。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	24ページの長寿命化型のグラフの1番最初の10年が、この紫の棒グラフがあって、これは、きっちり一定で行くので平準化ではないのではないかと思います、いかがでしょうか。
教育長	はい、事務局お願いします。
学校教育課 学校施設係長	グラフは試算であり、築年数と平米数に対して単価をかけているだけですので、どうしても老朽化施設が集中している現状ではコストが出てきてしまいます。我々もこの部分について平準化と言いながら、このとおりにできるのかというのが1番の問題で、こういった部分についてのコストも点検をしっかりと行って、必要など所と必要でないところの検討を今後しっかりと試算結果を踏まえて精査していこうと思っています。現時点では、全て簡易的な試算の中で行っておりますので、固まっていますが、この10年間の固まった単価を、ある程度なだらかにしていけないといけないと思っていますので、それは今後の取り組みで、学校施設の現状把握をより一層行っていきながら、平準化は行っていかなければいけないし、それが効率的な整備につながっていくと思っています。
教育長	はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	築年度が全然違っていても、古い学校でも新しい学校でもどのような学校でも、今までの総合管理計画型と違うことがあるのでしょうか。古い学校でも長寿命化型を使うのは、今まで

発 言 者	要 旨
	と変わったやり方ができるということでしょうか。
教育長	はい、事務局お願いします。
学校教育課 学校施設係長	対象施設は総じて建築年数が違うのですが、長く使っていこうという考え方は同じです。まずは使用年数を長く使っていくことが国の考え方で、それに向かって整備をどう効率的に行っていくかということになります。大東小学校は比較的新しいので大きい改造は出てこないのですが、古い建物は大きい改造が出てきます。どの建物も長く使っていこうという考え方は同じです。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	現場に行った時の経験を踏まえると、現場で大事なのは子どもたちの健康と安全が第1ですから、耐震やエアコンなど、子どもたちの学校生活にとって非常に重要ですが、その耐震がされれば、少ない予算の中で、いつまで校舎を保つかということは非常に重要なことで、長寿命化がうまく機能したら良いと考えております。 ただ、1点心配であるのは、説明にもありました昭和30年代、40年代にかなり施設が建てられて、年が集中しているのは変わらないから、80年保ったとしても、同じ時期に建て替えるものが、たくさん出てきてしまうと思います。この表ですと、今から40年先のことまで書かれていますが、大体30年代、40年代に建てられた校舎の改築を踏まえた上での予測と捉えてよろしいですか。
教育長	はい、事務局お願いします。
学校教育課 学校施設係長	お見込みのとおりです。
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	30年後、40年後になると少し予算が減るのはなぜでしょうか。これは、40年後の大府市の人口をどのぐらいと見込んで計算しているのでしょうか。校舎を増やすのであれば予算がかかるが、取り壊すのであれば予算がかからないので、どのような予測になっているのでしょうか。
教育長	はい、事務局お願いします。
学校教育課 学校施設係長	今の児童生徒数の推計では令和15年まで出していて、そこに至る途中で減少に転じる予測です。国全体と同じで大府市も減少傾向にあると考えている。先々の予測の中で、子どもたちの数が減っていけば規模縮小、統廃合や学区の見直しも検討事項としては必要になります。現時点は、児童生徒数が増加傾向にありますので、基本的には現状施設数を維持しながら効率的な整備が当面の取組になると考えています。

発 言 者	要 旨
教育長	はい、ありがとうございました。 そのほか御意見はありませんか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	私自身が現役時代に勤めている学校で、全面改築をした経験があるが、改築中の際に子どもたちがどこで学ぶかと、引っ越しをすることが大変だった記憶があります。鮮明に覚えているのが、技術の進歩で今後校舎は100年持つと言われ、その時に100年後の教育がどうなっているかと強く思いました。今後学校という施設がどのように使われていくのか、かなり短いスパンで変わっていくと予測されています。ぜひ、20年30年長く持たせている間に、教育がどうなるかを考えて、安全で快適に学習できるように改築がされていくといいなと思う。それまではコストを抑えて環境を守っていただきたいと思います。
教育長	はい、ありがとうございました。 その他御意見御質問等よろしいでしょうか。 それでは、議案第34号については御承認いただくということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	それでは、議案第34号は承認いたします。 本日の議案は全て終了いたしました。 報告事項1号「小中学校現況報告について」事務局よろしくをお願いします。
指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告
学校教育課 学校教育係主査	報告事項2号「大府市写真同好会 第16回合同写真展の後援申請について」報告(以下、資料により説明)
教育長	ありがとうございました。以上で終わります。 それでは、9月の出席依頼についてお願いします。
学校教育課長	報告